

## ■第2回「学校を考える会」で提出された学校再編への「期待」と「大事なこと」

### (1) 学校再編に期待すること [68件]

| 項目          | No. | 内容                                                                                                                                                                                      |
|-------------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育環境<br>の改善 | 1   | 子どもたちの人間関係の広がりやコミュニケーション能力の向上                                                                                                                                                           |
|             | 2   | 生徒数(の増加)が見込まれることによりコミュニケーション能力の充実                                                                                                                                                       |
|             | 3   | 児童の交友関係                                                                                                                                                                                 |
|             | 4   | 生徒の人数が少なくなっているため、再編により交流が活発にできる                                                                                                                                                         |
|             | 5   | 人間関係の広がりには期待している                                                                                                                                                                        |
|             | 6   | 児童生徒が多くの友達を得て、社会に貢献してもらいたい                                                                                                                                                              |
|             | 7   | 中学校での適正クラス数は4以上、活気あふれる行事とともに子どもたちが多様な人との人間関係を学ぶ場にしたい                                                                                                                                    |
|             | 8   | 子供たちが複数クラス環境になることは重要                                                                                                                                                                    |
|             | 9   | なるべく早急に再編を実施し、早く生徒の交流を深める。                                                                                                                                                              |
|             | 10  | より多くの生徒が交流する機会が増えることで、人格形成と社会性の成長が期待できる                                                                                                                                                 |
|             | 11  | 変化や集団に対する適応(再編を学びの機会としてほしい)、人とつながることへの関心                                                                                                                                                |
|             | 12  | 人とのつながりの中で成長していく子供たちにとって、この機会は非常にメリットが多いと思っています                                                                                                                                         |
|             | 13  | クラス数が増えることで多くの人間関係を経験し、良くも悪くも学んでほしい。<br>クラス対抗などでチームとしての絆を深める機会が増えると良い                                                                                                                   |
|             | 14  | 学級数が増えることによる、人とのつながり、クラブ等の増加                                                                                                                                                            |
|             | 15  | 学級数が増えることにより、学習活動に幅や深みが出てくる(多様な価値観や考え方に触れる)→それに伴い新たな取り組みや小中連携を意識した9年間の学びが実現していくことは、子どもたちにとって大きなプラスになると感じる                                                                               |
|             | 16  | 住んでいる地域と違った地域の子どもたちと関わることで、「考え方」「郷土で大切にしてきたもの」等、家庭や地域で育ってきた中で身につけた価値観の違いに触れる、感じ、視野を広げる機会を持つことが期待される                                                                                     |
|             | 17  | 再編によって子供たちが多様な考え方にふれることができることはメリット                                                                                                                                                      |
|             | 18  | 多様な価値観にふれること                                                                                                                                                                            |
|             | 19  | 子どもたちの多様な関わりの促進                                                                                                                                                                         |
|             | 20  | 年齢が低い時に、多様な価値観に触れることは大事だと思います。<br>子供が篠岡小ですが、1～2 クラスしかない上に、中学校では他の小学校からの入学はないと聞いた時、信じられず、私立中学へ行かせるべきか考えた程です。<br>しかし、現在の通学距離もあまり近いとは言えない距離で、光ヶ丘小の場所になると徒歩では大変なため、スクールバスを是非とも走らせていただきたいです。 |
|             | 21  | 多様な考え方にふれる                                                                                                                                                                              |
|             | 22  | 多様性の理解                                                                                                                                                                                  |
|             | 23  | 子どもたちが多様性を認めていくことの大切さを理解してもらうことが大事                                                                                                                                                      |
|             | 24  | 1クラス編成では、子供達が様々な子とふれあう機会が少ないことや、運動会等の行事において競争できなくなるため良いと思われる                                                                                                                            |
|             | 25  | 少数な時はやさしさ、協調性が高まっている印象、多数になることで競争意識やチャレンジ精神も高まるのではないかと                                                                                                                                  |
|             | 26  | 競争相手が少しでも多くいることが大切だと思うから、再編は必要だと思う                                                                                                                                                      |
|             | 27  | より多くの集団生活の中で、マナー、礼儀、その他社会生活に通じる学びが得られるのでは                                                                                                                                               |
|             | 28  | 男女比の偏りにより、クラス内の女子が強い印象があるので、そこが落ち着くと良いです                                                                                                                                                |
|             | 29  | クラス替えが体験できるのは良いと思う                                                                                                                                                                      |
|             | 30  | 新学年になるたびに、クラス替えが子供たちの楽しみになる                                                                                                                                                             |
|             | 31  | 学校再編を機にどのような学習環境と先を見据えたカリキュラムにするか。通信技術を活用し、自分の学校だけではカバー出来ない多様な学習内容を県境、国境を越えて補完しあえる学校と提携して、提携学校の授業内容を放映し、同じクラスで授業が行われているかのように交流する。地域の1学校にとられない多様な内容の授業を学ばせてほしい                           |
|             | 32  | 少人数で行いにくい活動ができる                                                                                                                                                                         |
|             | 33  | 少人数であるがゆえにできなかったこと、我慢してきたことの解消                                                                                                                                                          |
|             | 34  | 1クラスで活動の幅がせまかったことが広がることを期待します                                                                                                                                                           |
|             | 35  | 一小一中のデメリットはあるが、メリットも多く感じていた                                                                                                                                                             |
|             | 36  | どんな学びを目指すのか、各校の取り組みから新しいものを生み出すのは楽しみ                                                                                                                                                    |

| 項目        | No. | 内容                                                                                                                                                                      |
|-----------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校生活の改善   | 1   | 子どもたちの学校生活、経験の幅が広がる（部活、行事〔競技〕、課外活動など）                                                                                                                                   |
|           | 2   | 中学の部活で他校へ通う問題が解決されるのでは                                                                                                                                                  |
|           | 3   | 活発な部活動を期待します<br>チームプレーなら仲間意識や競争意識が生まれ、そうでない部活でも大きなコミュニケーションが図れます                                                                                                        |
|           | 4   | 部活動の充実に期待                                                                                                                                                               |
|           | 5   | 学業以外の事、例えば部活動や学校行事                                                                                                                                                      |
|           | 6   | 部活動が活発になっていくことを期待する                                                                                                                                                     |
|           | 7   | クラブ活動もできるようになる。クラスも学年2クラス以上になれば友人もできて頑張れるのでいい、やる気がでる                                                                                                                    |
|           | 8   | クラブ活動がやりやすくなるのはとても良いと思う                                                                                                                                                 |
|           | 9   | 再編によって児童数が増え学校の諸活動が充実できるようになること                                                                                                                                         |
|           | 10  | 盛大な運動会が期待できる                                                                                                                                                            |
|           | 11  | 行事ごとに盛り上がって、保護者も楽しめると思う                                                                                                                                                 |
|           | 12  | 部活動や委員会活動等、選択が増えること                                                                                                                                                     |
|           | 13  | 子どもが楽しく学校生活を過ごせる（子どもの幸福度が高い）こと                                                                                                                                          |
|           | 14  | 不登校生徒が減ると良いな                                                                                                                                                            |
| 魅力ある学校づくり | 1   | 子どもたちや地域の方が納得できるような再編を<br>再編後には新学校でよかった、よい再編だったと思っていただけるような学校にしていきたい                                                                                                    |
|           | 2   | 子ども、地域の方が誇りに思う、夢と希望のあるすばらしい学校を新設する                                                                                                                                      |
|           | 3   | 夢ある学校の創設を期待する                                                                                                                                                           |
|           | 4   | 他市（他地区）から見たときに”うらやましい”と思われるような夢のある学校づくりを進めたい                                                                                                                            |
|           | 5   | 緑の多い、心が豊かに成長する学校環境にする。今までのような学校コンセプトではないような新鮮な学校に                                                                                                                       |
|           | 6   | 夢のある子どもたちにとって楽しい学校にすること。子ども中心に考えてほしい。                                                                                                                                   |
|           | 7   | 新しい学校の魅力、特色を出してほしい                                                                                                                                                      |
|           | 8   | 第2期後、篠岡地区のらしさを打ち出した、新しい子どもたちが通いたくなるような魅力ある学校にしたい                                                                                                                        |
| 小中一貫教育    | 1   | 小中一体校（一貫校）の構想を期待する<br>・小中を合わせ、9年間の教育を一貫した学校を目指す<br>・小・中の垣根を超えた様々な活動や行事を実施、児童生徒のみならず先生方の協働に期待できる<br>・施設整備は新時代の新たな学校づくり期待<br>（児童生徒が自ら誇り得る学校を目指す、新時代のスピード〔IT、AI 情報技術等〕に対応） |
|           | 2   | 小中一貫校への期待あり                                                                                                                                                             |
|           | 3   | 小中一貫教育を進め、日本一の学園となることを期待する                                                                                                                                              |
|           | 4   | 夢のある再編後の義務教育学校とは、もう少し具体的にどんな学校を目指しているのか<br>「そりゃあいい」「子供を通わせたい」とアピールできると更によいと思う                                                                                           |
|           | 5   | 第2期になるか、小中一貫校に期待感がある                                                                                                                                                    |
| 地域連携      | 1   | 篠岡地区が一つとなり、地区で子育てをしていくことを期待                                                                                                                                             |
|           | 2   | 地域との連携がより充実すること（避難所等としての利用など）                                                                                                                                           |
|           | 3   | 篠岡地区内で子供同士の交流が広がる事を期待します。                                                                                                                                               |
| 跡地利用      | 1   | 陶小、大城小跡地の有効活用                                                                                                                                                           |
| その他       | 1   | 再編活動を通じて皆の心が通じ合えば、それ自体がしのおか学園構想に繋がると考える                                                                                                                                 |

(2) 学校再編を行ううえで大事だと思うこと [91件]

| 項目               | No | 意見                                                                                                                     |
|------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育環境の改善<br>[ソフト] | 1  | より良い教育環境の整備                                                                                                            |
|                  | 2  | 活動、学びの充実                                                                                                               |
|                  | 3  | 関わりの場                                                                                                                  |
|                  | 4  | 集団いじめが出来ないようにすること                                                                                                      |
|                  | 5  | 将来を見すえた持続可能な学校運営                                                                                                       |
|                  | 6  | 教育方針の再考                                                                                                                |
|                  | 7  | 1クラスの人数を多くしすぎない                                                                                                        |
|                  | 8  | 目が行き届きやすいという点では、1クラスの人数を減らしてほしい                                                                                        |
|                  | 9  | 35人や40人のクラスではなく、もっと少人数クラスで再編はできないものか<br>(今の2校2校はそのままクラス数は増える)                                                          |
| 教育環境の改善<br>[ハード] | 1  | 瀬戸の再編をした学校では早くも教室が足りない聞いた。多めに設置したい                                                                                     |
|                  | 2  | 受け入れる側の学校設備の改善                                                                                                         |
|                  | 3  | 「安全」な環境整備                                                                                                              |
|                  | 4  | 避難施設としてのあり方、冷暖房や備蓄倉庫                                                                                                   |
|                  | 5  | 児童生徒が安全な校舎で学ぶことが大切                                                                                                     |
|                  | 6  | 説明のあった教育理念を推進できる校舎を新設する                                                                                                |
|                  | 7  | 学校における児童生徒の安全確保について、新設の際には新しいシステム等を考え、導入すべき                                                                            |
|                  | 8  | 安全性の確保                                                                                                                 |
|                  | 9  | 施設を整えること(教室はあれど・・・、駐輪場)                                                                                                |
|                  | 10 | 学校建替えの際は先生方、保護者方の駐車場確保を目的として立体駐車場を建てることも必要                                                                             |
| 当事者配慮            | 1  | 篠岡中現1年生の生徒・保護者・教員のケアです。生徒は「吸収される」というイメージをもつはず。修学旅行も楽しんでいけるのか、そんな状態の保護者のケアも必要。先生方も「卒業させたい」という熱い思いをもっているので気持ちをくんであげてほしい。 |
| 当事者配慮<br>[子ども]   | 2  | 子供たちの環境の変化を第1に考えて再編を考えること(教育・生活)                                                                                       |
|                  | 3  | 何よりも子どもファーストで進めていくこと!!                                                                                                 |
|                  | 4  | 子ども第1に                                                                                                                 |
|                  | 5  | 子供第一、すべては子供たちのために!                                                                                                     |
|                  | 6  | 「子どもたちのため」であることを忘れてはならない                                                                                               |
|                  | 7  | 子どもたち中心                                                                                                                |
|                  | 8  | 子どもたちはどう思うだろうか(という視点)                                                                                                  |
|                  | 9  | 現状の生徒数を考えると学校再編については、今後の子供の事を考えて進めてほしい(小中一貫校、1クラスの人数など)                                                                |
|                  | 10 | 子どもたちの心境の変化                                                                                                            |
|                  | 11 | 当事者となる子どもへのケアを十二分にしていきたい                                                                                               |
|                  | 12 | 大切にしたいのは子供たちへの負担をできる限り減らしたい                                                                                            |
|                  | 13 | 子どもたちへの影響を極力少なくなるようにして、スムーズに再編すること                                                                                     |
|                  | 14 | R9に急に生徒が増えることへの心のケア体制も必要かと思います                                                                                         |
|                  | 15 | 子どもたちの環境変化に伴う心身への負担を特に考えたい(R9となると現中1は中3になるときに再編)                                                                       |
|                  | 16 | 子供の成長・学びにとって、多様性や社会性は重要だが、環境の変化により大きなストレスが生じることは避けられない十分に配慮、ケアできる人的体制を整えながら、編成を進めてほしい                                  |
|                  | 17 | 環境変化に対する児童・生徒へのケアは必要                                                                                                   |
|                  | 18 | 再編後は子どもたちのケアをより丁寧にしていくことが教員、保護者、地域に求められるのでは?                                                                           |
|                  | 19 | 新しい環境への適応                                                                                                              |
|                  | 20 | 少人数の陶小からクラス数の多い桃陵中学校へ進学する時でも子どもたちの戸惑いが大きいので、小学生のうちにそれを経験することへの子どもたちの心のケアも大事にしていってほしい                                   |
|                  | 21 | 児童生徒の心情的に光ヶ丘小学校、中学校→ホーム、篠岡小、大城小、篠岡中→アウェー、というように感じると思うアウェー感を出来るだけ取り除く工夫が必要かと思います(他でも意見が出ていた交流イベントなど)                    |

| 項目                      | No | 意見                                                                                                                                        |
|-------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 当事者配慮<br>[子ども]          | 22 | 子ども同士の交流を多くもって、不安を少しでも減らしてほしい。                                                                                                            |
|                         | 23 | 学校生活が変わるということは子どもたちのライフスタイルも変わる。<br>そのことを考えると影響を最小限にしたい。もちろん家族の生活も大きく変わる                                                                  |
|                         | 24 | 大城区は2校にわかれていくので、児童のケア、説明                                                                                                                  |
|                         | 25 | 2中→1中としていく中で、外国籍の児童生徒の割合が増えていくかな。その子たちの学ぶ場も新しく考えていく必要がある                                                                                  |
|                         | 26 | 進めていく中で細かなことが出てくると思うが、子どもたちの安全・安心を最優先（ということを）意識してもらいたい                                                                                    |
|                         | 27 | 急激な環境の変化により子どもたちが混乱しないよう、周りの大人がしっかりとサポートしてあげることが大切だと思います                                                                                  |
|                         | 28 | 子供たちの想いを大切にしたい周りの関わりを大事にし、篠岡小中の子供たちには手厚く関わってもらってきていると感じているので、変化により戸惑うことのないように願う                                                           |
|                         | 29 | 第1期、第2期ともに生徒の心の安定、学びの場をしっかりと確保したい。<br>教師との信頼関係を築き、安心させることが大切である                                                                           |
|                         | 30 | 子どもたちのサポート<br>→子どもたちへも同様の説明会（より分かりやすく）と何が不安、何に期待のアンケートを先々取ってほしい                                                                           |
|                         | 31 | 生徒に対する説明はより分かりやすいように。                                                                                                                     |
|                         | 32 | 人との付き合い方がうまくない子供の指導方法                                                                                                                     |
|                         | 33 | 不登校の児童生徒の対応が大事と考える。                                                                                                                       |
| 当事者配慮<br>[子ども]<br>[保護者] | 34 | R9に大規模な学級編成が行われることになる。その中でも、中3の編成は進路選択も関わり、より慎重に行う必要がある                                                                                   |
|                         | 35 | 生徒・児童が不安を感じることなく進め、それに伴い親にもきちんとした説明の会を作してほしい                                                                                              |
|                         | 36 | この再編計画を子ども達に説明して意見を聞くことが、「こどもまんなか社会」として一番必要なことだと思います。<br>また R9 年度に児童生徒がいる保護者の意見も聞くことが大事です。<br>参加の中学 PTA の保護者は R9 年度には高校生の保護者です、地域の方も高齢です。 |
|                         | 37 | もっともっと多くの、地域市民の声を聞いてほしい。子どもの意見聞いているのですか                                                                                                   |
| 当事者配慮<br>[子ども]<br>[教員]  | 38 | 主役は今の子どもたち、子育て世代の親である。主役の声をもっと聞いて尊重してあげてほしい。                                                                                              |
|                         | 39 | 学校でなく『学園』としていくことに対して、しっかりときちんと皆さんに内容を伝えていくことが大切だと思う<br>特に再編後の中学3年生は高校受験に対して、神経を使うことになるので、先生方も含めて、手厚いフォローをお願いします                           |
| 当事者配慮<br>[教員]           | 40 | 光中、篠中の教師の授業交流が必要。篠岡の授業マネジメントは篠岡だからできることもあるし、光ヶ丘も同様<br>そのため再編する時に、子どもたちが不適応しないように取り組むことが必要。                                                |
|                         | 41 | 教職員が教育活動に専念できること（働き方改革をより実践する）                                                                                                            |
|                         | 42 | 担任を1クラスに2人にしてほしい                                                                                                                          |
|                         | 43 | 子供たち1人1人に目が届きにくくなる分、先生方の負担が増えるように思う。1クラスに先生を2人ずつに増やした方がいい                                                                                 |
|                         | 44 | 教員の業務内容を見直し、改善し、子どもたちと関わることや（教育研究など）教員の質的向上のための研修、職員間の交流など、みんなで考える学校づくりをしてほしい                                                             |
|                         | 45 | 今迄の学校生活に比べクラスの人数も増えると考えられる為、生徒、児童が先生と関わる時間が減る<br>又、その逆の事も考えられる為、学校運営に関わる人員への人数についても充分に考える必要がある                                            |
|                         | 46 | 先生たちの交流                                                                                                                                   |
| 当事者配慮<br>[地域]           | 47 | 教師の人数（35人学級）                                                                                                                              |
|                         | 48 | 地域、家庭あつての学校であることを忘れてはいけないと感じる                                                                                                             |
|                         | 49 | 支えてくださる方                                                                                                                                  |
|                         | 50 | シルバー人材など、地域とのあり方                                                                                                                          |
| 通学                      | 51 | 学校が地域とつながっていくことが一番大事と考える。                                                                                                                 |
|                         | 1  | 通学環境の確保                                                                                                                                   |
|                         | 2  | 自転車通学の際、学生に対して通学マナー、交通ルールを徹底し通学路についても学校側が安全面をしっかりと考えてルートを決めるべきである                                                                         |
|                         | 3  | 通学の安全を確保する（自転車通行帯の設置等）                                                                                                                    |
|                         | 4  | 保護者が安心して通学させられること（通学路の安全確保）                                                                                                               |
|                         | 5  | 通学の距離と安全性                                                                                                                                 |
|                         | 6  | 登下校にかかる時間が多くなるので、事件・事故・健康への配慮が必要                                                                                                          |
|                         | 7  | 平等であること（通学距離）、家を出る時間が早くなる※通学ラッシュの緩和                                                                                                       |
|                         | 8  | これまでよりも送迎などの車の通行が増えると予想されるので、より一層の交通安全対策が必要です                                                                                             |

| 項目   | No | 意見                                                                                                   |
|------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 通学   | 9  | 再編することで車の送り迎えも増えるので、乗降場所の確保は必須                                                                       |
|      | 10 | 再編に向けて陶小学校、大城小学校の登下校の手段を早い段階で検討してほしい                                                                 |
|      | 11 | 校区が広くなると、徒歩を基準にすると小（学校）の低学年は大変であるので、スクールバスは必要なことだ                                                    |
|      | 12 | 距離に関係なく、スクールバスが利用できてほしい                                                                              |
| 再編準備 | 1  | 本校舎に加わってくる陶、大城の子たちが「入ってきた子」にならないように、3校で新しい学園をスタートさせる意識で準備をしていきたいが、どこかの学校を土台にして考えていかないと1年10ヶ月では間に合わない |
|      | 2  | 令和9年に再編となるとすぐに教室配置など計画を進めていく必要がある                                                                    |
|      | 3  | 時代の変化に乗りつつ、「新しい学校」として、スタートさせたい。<br>そのためのイメージ（生徒が通いたい、先生が働きたい）作りが大切（校則、制服、行事、時間割、ICT、各組織、働き方 etc）     |
|      | 4  | 早急に検討しなければいけないと思う。令和9年度だとスピーディーに進めたほうが良い                                                             |
| 伝統継承 | 1  | 今ある、それぞれの学校の良さを失うことのないようにしたい                                                                         |
|      | 2  | 校歌とか様々なそれぞれのオリジナルをどう残すか                                                                              |
|      | 3  | 現在の小学校区の良さ、まとまりをどう引き継ぐか                                                                              |
| その他  | 1  | この地域の方に同じように理念が伝わっていくこと                                                                              |
|      | 2  | 家庭環境が大事!!親の背中を見て子どもは育つ                                                                               |

(3) その他の意見、提案、感想など [101件]

| 項目    | No | 内容                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見、提案 | 1  | しのおか学園構想について、ひらがなでなく漢字が良いと思う →「篠岡学園構想」                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 2  | 仮称のしのおか学園は私立っぽいので、篠岡は漢字にしてほしい                                                                                                                                                                                                                           |
|       | 3  | 1 つになったあとは篠岡小学校・中学校という普通の名前にしてほしい                                                                                                                                                                                                                       |
|       | 4  | 篠小の子の父です。学校の名前は、時代に合わせて子供達と考えるべき<br>(大人の都合が入ったネーミングは子供のためにはならない)                                                                                                                                                                                        |
|       | 5  | 篠岡学園光ヶ丘小というのは、地名が 2 つ入っている。桃ヶ丘小の校長先生の言うとおりのしのおか学園東・西に賛成                                                                                                                                                                                                 |
|       | 6  | 学校の名前で光ヶ丘、桃ヶ丘がのこると、それ以外の学校の子がアウェー感があるので、新しい名前にしたほうがよい                                                                                                                                                                                                   |
|       | 7  | 校章や校歌は、一番歴史のある篠岡小学校にしてほしい。100 年以上の歴史を途切れさせてほしくない                                                                                                                                                                                                        |
|       | 8  | 教育改革もこの際、課題を抽出すべきである<br>教育課程、教育目標、部活動など、教育内容についても検討すべきである                                                                                                                                                                                               |
|       | 9  | 篠岡の小中を同時に建て直すのではなく、中学を先に 4 年くらいで建て直してほしい<br>我が子は今 1 年生で、3 年生で光ヶ丘小に行き、光中に行き、(第 2 期後の)篠中に 3 年生のときに行くことになる<br>学校が度々変わるので、中学から建て直した篠中に通いたい                                                                                                                  |
|       | 10 | 今年度(R7)に年長児は R15 年度に第 2 期の再編だと何度も変わらなければいけないので、中学校だけでも先に 1 校にできるようにしてほしい                                                                                                                                                                                |
|       | 11 | 「桃ヶ丘小・桃陵中、光ヶ丘小・光ヶ丘中」に再編し、「篠岡小・中」跡は別途地域共用施設等に転用すべき                                                                                                                                                                                                       |
|       | 12 | 第 2 期があるとすれば、「桃ヶ丘・桃陵」と「光ヶ丘小・中」の敷地内での学校施設「建て直し」にすべき                                                                                                                                                                                                      |
|       | 13 | 部活動は再編に向けてできるだけ早い段階で学校間での合同活動が実現すると良いのではないかと思います                                                                                                                                                                                                        |
|       | 14 | それ(第 1 期再編)までの交流をどうする→ICT                                                                                                                                                                                                                               |
|       | 15 | 第 1 期、第 2 期とも具体的に日程を早く提示したほうが良い<br>教育環境などから住む場所の変更も検討する人がいると思うので…                                                                                                                                                                                       |
|       | 16 | 小規模校の利点は 1 人 1 人に目が届く→教員の人数の割合は同じ、目が届きやすいのは最低人数の場合なので、<br>教員の人数を増やさなければ意味はないのでは                                                                                                                                                                         |
|       | 17 | 他県ですでに再編や新しい学校づくりが行われているかと思っていますので、良いところを参考にしたいです                                                                                                                                                                                                       |
|       | 18 | R8 の一年間で交流行事や授業を行っていくとよいと思います<br>中 3 の子たちは、受験の年に大きな変化が起きているので、そのケア、先生方の生徒理解を深めるための交流、成績をつけるための授業の様子参観などできるといいと思います                                                                                                                                      |
|       | 19 | 今後、小学校・中学校の交流事業を活発にすることが必要と考える(→説明にあり)<br>既に桃小と陶小では進められているが、地域協議会農園(桃小内)でも両小学校の交流に対応したい                                                                                                                                                                 |
|       | 20 | R7(調査、計画)、R8(行事・部活動の連携、文化・探求、地域の良さ、学級編成)、R8 の 3～4 月に引っ越し、<br>R9 or 10 しのおか学園行事                                                                                                                                                                          |
|       | 21 | 今後の人数が増えると学校公開や運動会等の際、車が多数集結してしまうのが心配ではあります<br>習い事の練習や友達との出し物の練習、スポーツなどで、お部屋(広くて板の床になってるスペース)を借りたいと思うことが<br>あるのですが、近隣の会館が 1 回 2,000 円～で高く躊躇しています<br>もし小学校で使われない校舎(体育館)が出るなら、もっと安く利用できるスペースを作って欲しいと思いました<br>その方が、子供が集まったり、大人もコミュニケーションの場に使われるかもしれないと思います |
|       | 22 | 学校行事へ参加する際に、車を利用したいと希望する人も多くなる事が予想できる為、駐車場等が確保出来るか?という点<br>も考えて欲しい                                                                                                                                                                                      |
|       | 23 | 他自治体での近年の再編事例を知りたくなった(好例と反省点)                                                                                                                                                                                                                           |
|       | 24 | 小規模校でも多様な価値観に接することはできるし、より深めることはできると思う                                                                                                                                                                                                                  |
|       | 25 | すぐに第 2 期再編に向けた設計協議を進める必要があると考える                                                                                                                                                                                                                         |
|       | 26 | 「親子 3 世代で篠岡」もちろん歴史や伝統は重んじるべきだが、それに固執することはちがう<br>桃ヶ丘小の発言にあった東小、西小のような 1 から歴史を作り上げることに目も向けるべき                                                                                                                                                             |
|       | 27 | 小牧市で行われているタウンミーティングのように、地域の方々、生徒、保護者、教職員が求めていることを伝えたり、<br>不安を吐き出したりできる場をつくと、より篠岡地区に寄り添ったすすめ方になるのではないかと思います                                                                                                                                              |
|       | 28 | 個人的には通学距離、時間(45 分)を考えても、桃花台ニュータウンの存在を考えても「第 2 期再編」は、あり得ないと思える。<br>第 2 期再編は白紙撤回すべき                                                                                                                                                                       |
|       | 29 | 再編の基本方針に「適正規模に近づけるため」とあるが数による適正規模は、子供のことを考えてのことと思えない<br>適正規模の説明をもっと詳しく明確にしてほしい                                                                                                                                                                          |
|       | 30 | 大城小が再編された後のグラウンド及び体育館の利用及び維持の考え方を明確にしてほしい                                                                                                                                                                                                               |
|       | 31 | 篠岡小・中学校を取り壊すとのことで、20 年前に卒業した身としては、母校がなくなる前に最後に学校の中を見学したい                                                                                                                                                                                                |

| 項目         | No | 内容                                                                                                                                                                |
|------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見、提案      | 32 | 再編にともない、通学路の整備（自転車専用路、カラー、舗装など）が必要                                                                                                                                |
|            | 33 | スクールバスは添乗員を乗せてほしい                                                                                                                                                 |
|            | 34 | スクールバスはこまくるの路線、ダイヤを見直し、子どもたちも地域住民も利用することを考えてもよいと思う                                                                                                                |
|            | 35 | 通学距離が遠くなれば「子供たちがかわいそう」という親が必ず出てくる<br>そもそも体力が低下しているので、ある程度厳しい環境は必要<br>そんな親が出てきたら、きぜんとした対応をしてほしいので、ガイドラインや対応マニュアルは作成したほうが良い                                         |
|            | 36 | 遠方から通学する生徒達の生活に無理が出ない様な対策(始業時間の見直し 等)の考え方も、次回以降詳しく知りたい                                                                                                            |
|            | 37 | そもそも出生数の増加、世帯数を増やす政策も取り入れて総合的に考えてほしいと思いました<br>子育てには本当に良い環境なのに人が来ない要因を取り除いてほしい                                                                                     |
|            | 38 | 高蔵寺ニュータウンなど、いろんな所の情報をとって篠岡地区トータルでどういう地域にしていけるのかも考えてほしい                                                                                                            |
|            | 39 | 東部地域に新たな住宅を提供することが必要、住みたいし家を買いたいけど売ってないのが現状です<br>単身世帯が増え、世帯数が変わらないのに人口が減っています、新築住宅の供給出来る施策を市に求めます                                                                 |
|            | 40 | 篠岡地区、人口減少が前提であること理解するが、地域活性化とセットで考えてほしい<br>活性化につながる「何か」を誘致するなど                                                                                                    |
|            | 41 | 学校再編も大切だが桃花台再編（子育て世代が桃花台に住みたいと思えるような街づくり、税金の優遇や住宅購入・家賃補助、プレミアム商品券の配布など）にも取り組めば、2小2中の第1期再編のみで完結するのではないかと<br>桃花台は道路を渡らなくても緑道を通して通学や公園等へ行けるのが魅力。そういったPRもどんどんやって活性化して |
|            | 42 | 学校だけでなく、地域の問題もふまえて、総合的に取り組むべき                                                                                                                                     |
|            | 43 | 篠岡地区をゴースタウン化しないためには、学校数を小1中1ではなく地域のことを考え、決めてほしい                                                                                                                   |
|            | 44 | 東部地域の人口減少をいかにして最低限にとどめるかにこそ力を注ぐべき                                                                                                                                 |
|            | 45 | 人口減少を食い止める政策等、地域と一緒に考えていってほしい。暮らしやすい篠岡地区にするために                                                                                                                    |
|            | 46 | 桃花台のまちづくり全体を考えると、若い人を呼び込み、活性化させるために、第1期再編でとどまるよう小牧市の特別の努力が必要である                                                                                                   |
|            | 47 | 実際に再編される時に通うのは幼稚園、保育園の子どもなので園児の保護者も役員に入れるのはどうですか                                                                                                                  |
|            | 48 | 大事だと思うこと→未就学児の保護者の参加                                                                                                                                              |
|            | 49 | 今、中学校に通っているPTAの人は、自分の子は関係ないと思うので、保育園や幼稚園の人を会に入れてほしい                                                                                                               |
|            | 50 | 資料はやはりカラーが分かりやすいです                                                                                                                                                |
|            | 51 | ZoomやTeamsで会議参加を可能にしてほしい（現地メインで現地に行けない場合はオンライン参加）<br>→傍聴人の方が特に参加しやすくなると思います<br>→録画もできるので広報しやすくなると思います                                                             |
|            | 52 | グループワーク、もう少し時間がほしい。意見交換が中途半端になってしまった                                                                                                                              |
|            | 53 | 傍聴者にも資料を配布されたい(再要望)                                                                                                                                               |
|            | 54 | 傍聴の人にも意見質問を言わせてほしい                                                                                                                                                |
|            | 55 | 会議スパン長すぎないか？                                                                                                                                                      |
|            | 56 | 会議の時間ですが、子どもが小さい委員の方もいらっしゃるの、すべての会を画一的にPM7:00～とせず、柔軟に考えていただけると助かります                                                                                               |
| 感想<br>(懸念) | 1  | 二年後は早急という感じはいないが、仕方がないとも取れる                                                                                                                                       |
|            | 2  | 通学時間など考えると、小1中1にはちょっと不安→小2中1                                                                                                                                      |
|            | 3  | 現在、大城小に通っている低学年の子供や来年新入生として入学する1年生の子供はせっかく友達になっても居住地によっては離れてしまいます。すぐ新しい友達ができればいいが、そうでない子供たちは心配です                                                                  |
|            | 4  | ちょうどR9年度は子どもが小6。学校が別れるので小5が卒業式みたいなもの<br>小→中は人が変わらないので卒業式、入学式のイメージがわからないかもしれない                                                                                     |
|            | 5  | 篠岡小中の学校カラー、子どもたちがのびのびと育っている（心も体も環境も）現状に安心感があるので、再編計画後に不安は感じている                                                                                                    |
|            | 6  | 最終的に篠岡小中へ統合されていく計画は篠岡の歴史、地域の特性から考え望ましいと思う<br>ただし、本校区からの距離を考えると子供にとって大変なことかなと思う<br>以前、篠岡小の近くを名鉄バスが通り、下末、大草、大山、野口などの子はバスを利用していたことを思い出します                            |
|            | 7  | 昔は篠小、篠中だけの篠岡地区でしたが、60年前とは状況は大きく違います<br>子どもの通学安全に対する対応は一番心配です                                                                                                      |
|            | 8  | 篠岡小中学校地区は道が狭く、車での乗り入れがしにくいのでは                                                                                                                                     |
|            | 9  | バスや車（保護者の送迎と教職員の通勤）が増え、敷地内での事故が心配                                                                                                                                 |
|            | 10 | スクールバスの時間が心配、下校時も。保護者として距離があるので行事の際は車でいきたいと思う                                                                                                                     |

| 項目          |    | 内容                                                                                                       |
|-------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 感想<br>(懸念)  | 11 | 私は大山区ですが子どもが少なく通学に不安をもっています(今後の子どもの人数が見えないため)                                                            |
|             | 12 | 児童クラブ、様々な協議会等もだが、大城の場合、にじっこ教室がどうなるか気になります                                                                |
|             | 13 | 現在中学1年生の生徒、保護者にとっては突然の発表となり予定とは違う生活が中学校生活最後の1年間に待ち受けています。そういった方々へのケアを期待したいです                             |
|             | 14 | 第1期、第2期共に危惧されていることとして、人数規模の少ない学校が吸収されてしまうというイメージは拭いきれないと思っています。生徒、保護者、教職員が安心して過ごせる形になったら良いと願っています。       |
|             | 15 | 陶小、篠岡小など現在通っている学生さんや親のストレスが心配である                                                                         |
|             | 16 | 卒業証書、篠中、光中の名前の証書が欲しいと思う中3は多いのでは                                                                          |
|             | 17 | 第1期と第2期の2段階で再編を進めるとのことですが、第1期については時期が明確になっているが、2期は不透明である何らかの指標を設定する必要があると思う                              |
|             | 18 | 第2期の開校まで約10年間、児童は再編の波に巻き込まれて不安定な状態で通学・生活を強いられるのがかわいそうこの児童達は卒業後に母校がなくなってしまうのも気の毒だと思う                      |
|             | 19 | 負担をしいられる子どもたちが新しい校舎に通えないのは、かわいそうに思います<br>令和9年に合併するならせめてその子たちが新しいところに通えるよう早く立て直してほしいです                    |
|             | 20 | 「1学年1クラス」が解消されること、おおむね計画に賛成する<br>しかし、子供が中学の時期であり、高校受験への影響がないか懸念がある                                       |
|             | 21 | 市の説明は小規模校のデメリットを並べ立て、あたかも悪いように思わせようとしているが、メリットはもっと多くあるやはり小1中1の再編ありきのように思える                               |
|             | 22 | 校舎の建て替えにどの位のお金がかかるのか、45億円くらいか。資金繰りは良いか<br>一度に支払いは予算的に難しい、早い時期に予算化してほしい。光陰矢の如し、1年が過ぎるのは早い、頑張ってください        |
| 感想<br>(賛意)  | 1  | 早急な再編の必要性は理解できる、時期についても納得できる                                                                             |
|             | 2  | 子どもにとってプラスなことが多いと思います                                                                                    |
|             | 3  | 今日の計画、とても良くわかり、良いと思いました                                                                                  |
|             | 4  | 1期、2期とよく考えられている。方針としてはよいと思う<br>時代の進み具合もあるので、よく動きをその都度検討する必要がある。その意味で1期で立ち止まってみるのは良い。                     |
|             | 5  | 基本的にこれでいいが、「受け入れる」、「なくなる」という考えが第1期でなくなるようにしてほしい                                                          |
|             | 6  | スクールバス等、再編に向け、たくさんの解決すべきものはあると思うが、ビジョンや大目標がゆるぎない魅力的なものであってほしい                                            |
|             | 7  | 9年度の第1期、準備さえも待たなしということがわかった。できることからすぐに準備に取り掛かる必要性を感じました                                                  |
|             | 8  | 第1回の時より具体的で、無駄の少ない計画でよいと思いました                                                                            |
|             | 9  | 全体的にはよく検討されているなと思います                                                                                     |
|             | 10 | 篠岡小、篠岡中の敷地に新たな学校を設立する理由に納得しました                                                                           |
|             | 11 | 段階的再編と「しのおか学園」の名称を頭につけることはよく考えた賢い案だと思います、賛成                                                              |
|             | 12 | 今日の説明はとてもはっきりしたビジョンがあり、わかりやすかった!                                                                         |
|             | 13 | 学級数の規模の確保においては概ね計画案で良いかと思う                                                                               |
|             | 14 | 光ヶ丘小学校区です、小中学校の再編は現行案でOKです。学校統一できる                                                                       |
|             | 15 | 篠岡地区学校再編計画(案)、賛成                                                                                         |
|             | 16 | 第1期、第2期と段階をおって学校編成案が出されたことは理解できる                                                                         |
|             | 17 | 学生の減少は避けられない、校舎の老朽化も避けられない、しかし何らかの手は打たなければならない<br>その為には学校の閉鎖、建替も必要。説明のあったように学校の一部閉鎖もやむを得ないと思います、前に進んでほしい |
|             | 18 | 一気に1校にするのではなく、少しずつ進められる                                                                                  |
|             | 19 | 第1回は抽象的(今後の人口推移)であったが、第2回は具体的な内容を聞いた                                                                     |
|             | 20 | 学校再編案はほぼ私が考えていたものと同じでした                                                                                  |
|             | 21 | 全体的には合理的な計画であると思う                                                                                        |
| 感想<br>(批判)  | 1  | もう決まっているじゃないか。「考える会」意味あるのか。『意見を聞いた』後つけの言い訳                                                               |
| 感想<br>(その他) | 1  | 当然のことですが、再編のこのみで、これを機会にどうAI教育をしていくかなどがない<br>もう少し教育内容の向上について話してほしい                                        |